

# 第4期 次世代法務リーダー養成講座


～これからの法務業務に求められるスキルの育成～

## 開催趣旨

近年、ビジネス環境が激変する中で、日本企業では、事業活動のグローバル化への対応、知財立社への取組み、企業不祥事の再発防止、内部統制強化、インターネットビジネスへの対応など、持続的可能な発展を実現していくうえで、企業の法務部門が果たすべき役割は一層大きくなってきております。

そこで、当研究会では、法務部門の機能が企画・戦略法務へと拡大している折り、専門分野の“強さ”と共に周辺領域にも明るく、また、グローバル・スタンダードにも理解を示し、頼りがいのある法務幹部の育成を目指すものです。

## プログラム

セッション	日程	研究テーマ／講演・討議内容(1.5h) 【前半】講演：13:30～15:00 グループ討議(質問案とりまとめ)：15:10～15:30 【後半】全体討議(Q&A・総括)15:30～17:00	セッション	日程	研究テーマ／講演・討議内容(1.5h) 【前半】講演：13:30～15:00 グループ討議(質問案とりまとめ)：15:10～15:30 【後半】全体討議(Q&A・総括)15:30～17:00
1	9/19(火) 表参道・アイビーホール	【講演1】 「サントリーにおけるグループ会社を支える法務部門の役割」 講師：サントリーホールディングス(株) 法務部部长兼コンプライアンス室部長 明司 雅宏 氏	5	2018年1/10(水) 麹町・企業研究会 セミナールーム	【講演5】 「グローバル経営と法務部・法務責任者の役割」 講師：パナソニック(株) アプライアンス社 常務(兼)リーガルセンター所長 工藤 俊和 氏
2	10/10(火) 麹町・企業研究会 セミナールーム	【講演2】 「会社の意思決定と法務部の責任・義務」 講師：日本たばこ産業(株) 法務部長 廣瀬 修 氏	6	2/6(火) 麹町・企業研究会 セミナールーム	【講演6】 「経営に寄与する法務部とその人材の育成」 講師：(株)サニックス 法務部部长 水上 悦朗 氏
3	11/13(月) 麹町・企業研究会 セミナールーム	【講演3】 「法務部員に知ってもらいたい企業知財の取組み」 講師：ダイキン工業(株) 法務・コンプライアンス・知財センター知的財産グループ長 松本 宗久 氏	7	3/14(水) 麹町・企業研究会 セミナールーム	【講演7】 「インターネットビジネスと法務部の仕事の変化」 講師：凸版印刷(株) 執行役員 法務・知的財産本部本部長 萩原 常昭 氏
4	12/5(火) 麹町・企業研究会 セミナールーム	【講演4】 「法務パーソンのための会計の基礎知識」 ～キーワードで学ぶ経営・法務のための実践会計の習得 講師：(株)ルミネ 常勤監査役 加嶋 良行 氏			

(昨年の当講座運営形式)

## 例会の進め方 ※例会は以下の様な流れで基本的には進めていきます。

ゲスト講演 13:30～15:00	グループ討議 15:10～15:30	全体討議 15:30～17:00
■ケースに学ぶ次世代法務リーダー必須の法務課題と対応 それぞれのテーマに造詣深い主要企業のマネジメント責任者並びに企業法務の権威者に聞く、具体的展開と実践の苦心談、解決策。講演時間：90分	■講演後グループ討議 小グループに分かれての講演内容のレビュー並びに質問案のとりまとめを行う。	■課題解決のための徹底全体討議 メンバーの問題意識、課題を集約し、当日のゲスト講師を中心にした質疑応答など全体討議を通して、課題解決を図る。

## ■プログラムの内容

- ◆開催期間は2017年9月～2018年3月までの7回開催です。
- ◆平日時間帯 13:30～17:00の開催です。
- ◆各回共、前半は講演、後半は講演を踏まえ、質疑応答・全体討議・全体総括を行ないます。

## ■参加対象

法務および総務・人事・教育・監査・経営企画・海外事業部等での部門マネージャーおよびスタッフの方々。

## ■会場

企業研究会セミナールーム  
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町 M-SQUARE 2F  
他、表参道・アイビーホール  
※ご参加者には別途会場地図をお送りいたします。

### セッション1 【グループ会社と法務体制】

9 / 19 (火)

【会場】 東京・表参道 アイビーホール

#### 講演1 「サントリーにおけるグループ会社を支える 法務部門の役割」

1. サントリーグループにおける法務部門の体制
2. コーポレート・ガバナンス体制
3. 持株会社と事業会社・機能会社との役割と法務部門との関係
4. グループ会社に対する法務部門・コンプライアンス部門の役割
5. リスクマネジメント・内部統制の基本的な考え方

グループ経営やグローバル化をサポートする法務部門の体制や、コーポレート・ガバナンスやコンプライアンス、リスクマネジメント、内部統制への法務部門の関与について悩むことも多いかと思えます。子会社上場やM&Aによるグローバル化を進めているサントリーグループの体制をその悩みの1つの例としてご紹介するとともに、皆様とグループ経営における法務部門の体制・役割について検討・議論したいと思います。

講師：サントリーホールディングス(株)法務部部長兼コンプライアンス室部長  
明司 雅宏 氏

### セッション2 【意思決定への関わり】

10 / 10 (火)

【会場】 東京・麹町 企業研究会セミナールーム

#### 講演2 「会社の意思決定と法務部の責任・義務」

1. 経営判断の基軸としての経営理念
2. 法務部門の責任権限・社内における位置付け
3. コンサル型法務部門 - 揺りかごから墓場まで -
4. ビジネスリーダー(全社人財)の育成
5. これからの法務部門に期待されるもの

グローバルにおける加速度的な環境変化に伴い、会社の意思決定事項にも未知の領域や不確実性を孕むものが増えるなど、経営判断の高度化・複雑化が進む中、JT法務部門の意思決定への関わり方や期待される役割についてご紹介します。

講師：日本たばこ産業(株)法務部長  
廣瀬 修 氏

### セッション3

【企業知財】

11 / 13 (月)

【会場】 東京・麹町 企業研究会セミナールーム

#### 講演3 「法務部員に知ってもらいたい 企業知財の取組み」

1. 会社概要
2. これまでの知財強化の取組み
3. 知財部門の組織と基本業務
4. 知財業務のアウトソーシング
5. 中国での模倣対策
6. 海外開発拠点の知財マネジメント
7. 知財の活用・オープン&クローズ戦略
8. 今後の取組み

法務部門と知財部門とはスタッフ部門という点で共通し、係争などの渉外業務で連携することもあります。実務面に着目するとお互い知らない部分も多いように感じます。企業知財の取組みについて、ダイキン工業の事例を用い、1990年代からの変遷を含めて説明します。

講師：ダイキン工業(株)法務・コンプライアンス・知財センター知的財産グループ長  
松本 宗久 氏

### セッション4

【会計知識】

12 / 5 (火)

【会場】 東京・麹町 企業研究会セミナールーム

#### 講演4 「法務パーソンのための会計の基礎知識」 ～キーワードで学ぶ経営・法務のための実践会計の習得

1. 会計は「報告」(起源、誰が誰に、何を、根拠、どのような形で)
2. 簿記と5要素の増減
3. 損益計算書のキーワード(期間損益、稼働力、収益費用対応、セグメント等)
4. 貸借対照表のキーワード(減価償却、期末実地棚卸し等)
5. 資本の部のキーワード(元手と儲け、株主還元等)
6. 会計不正事件の教訓
7. M&Aと会計
8. 国際会計基準

企業経営の中核・一翼を担うために必修科目といわれる企業会計について、基本的な考え方・枠組み(パラダイム)を、キーワードや具体的な事例をもとに解説して、企業会計への興味・関心を高め、身近なものとしていただく。

※会社のご紹介  
東日本旅客鉄道(株) (JR 東日本 95.1%出資) ショッピングセンターの管理および運営、不動産の賃貸業、インターネット等による通信販売を営んでおります。

講師：(株)ルミネ 常勤監査役  
加嶋 良行 氏

## ■コーディネーターのプロフィール

J&Cドリーム・アソシエイツ 代表 大澤 頼人 氏 (元伊藤ハム(株)法務部長)

J&Cドリームアソシエイツ代表。日本企業の中国進出・法務知財体制、中国企業とのM&A、中国子会社の事業再編や撤退、海外子会社のガバナンスやコンプライアンス体制などのコンサルティングのほか、日本国内の法務組織の新規立ち上げなども手掛けている。最近では中国から日本へのインバウンド投資、中国での地域統括会社の設立、中国子会社の新規事業の支援など業務が拡大しており、時宜に応じて専門チームを編成しニーズに応える。日本企業の法務部門の社内合意の困難さ、予算管理の厳しさにも一定の理解を示す。元伊藤ハム(株)法務部長として海外事業に関与。同志社大学法学研究科講師、上海交通大学客員教授も兼ねる。



## ■アドバイザーのご紹介

富士フィルムホールディングス(株) 経営企画部 統括マネージャー 兼  
富士フィルム(株) 法務部次長 中島 研也 氏

1989年 富士写真フィルム(株)入社、同社総務部総務課配属。  
以来一貫して法務を担当。1996-97年 University of Virginia, School of Law (LLM) 留学。  
2016年6月より現職。

## セッション5 【グローバル経営】

2018年 1 / 10 (水)

【会場】 東京・麹町 企業研究会セミナールーム

### 講演5「グローバル経営と法務部・法務責任者の役割」

1. キャリアメイキングについて
2. グローバル法務へのチャレンジ
3. 法務責任者への腹くくり
4. 法務責任者として変革
5. 人材育成について思うこと

今回は、次世代法務リーダーの要請ということですので、会社がどのようなことをやっているかということよりも、自分自身が、どのようなことを考えて、行動してきたか、失敗談も含めまして、話をしてみたいと思います。

講師：パナソニック(株) アプライアンス社 常務(兼)リーガルセンター所長  
工藤 俊和氏

## セッション6 【人材育成】

2 / 6 (火)

【会場】 東京・麹町 企業研究会セミナールーム

### 講演6「経営に寄与する法務部とその人材の育成」

1. 貴部署は経営者の期待に応えられていますか？
2. 「経営に寄与する」とは
3. 自らの立ち位置を知る
4. 法務部門の理念
5. 活動計画、目標、KPI、コミットメント
6. 求められる人材
7. “解”を出し続ける

会社の中で法務部門は何の為に存在するのか、我々は本当に経営に寄与しているか、そしてメンバー達は、生き活きと仕事ができているだろうか。法務リーダーが真正面から取組むべきこれらのテーマについて、討議・検討したいと思います。

#### ※会社のご紹介

当社は、1975年に建築物等の防虫・防霉管理と工事を目的に創業して以来、「清潔で快適な環境づくり」をキーワードに、産業廃棄物リサイクル発電、さらに太陽光発電システムの製造・販売・施工・メンテナンスの事業を営んでいます。東京証券取引所(市場第一部)福岡証券取引所に上場。

講師：(株)サニックス 法務部部長 水上 悦朗氏

## 各講師のプロフィール

サントリーホールディングス(株) 法務部部長兼コンプライアンス室部長 (セッション1)  
明司 雅宏氏

1992年サントリー(株)(現サントリーホールディングス(株))入社。営業部門、財務部門を経て、法務部にて法務全般を担当。サントリー食品インターナショナル(株)総務部を経て、2017年4月より、現職。



日本たばこ産業(株) 法務部部長 廣瀬 修氏(セッション2)

1992年日本たばこ産業(株)入社。関東営業本部(営業)、人事部(採用)、米田MBA留学、食品事業部(事業開発)、法務部(国際法務)、スイス駐在(国際法務)、医薬事業部(事業開発)、米田駐在(事業開発)などを経て2014年より法務部部長。



ダイキン工業(株) 法務・コンプライアンス知財センター知的財産グループ長 松本 宗久氏(セッション3)

1991年ダイキン工業(株)入社、知的所有権部(当時)配属。業務用エアコンの知財業務全般を担当した後、同部において中国模倣対策、企画、管理、グローバル知財マネジメント業務を担当。2006年1月弁理士登録。2016年9月より法務・コンプライアンス・知財センター 知的財産グループ長。



## セッション7 【インターネットビジネスと法務体制】

3 / 14 (水)

【会場】 東京・麹町 企業研究会セミナールーム

### 講演7「インターネットビジネスと法務部の仕事の変化」

1. 最近のIoT等ネットビジネスの動向
2. 凸版印刷のネットビジネス
3. コンテンツビジネスと著作権
4. フェアユース制度の導入の現状
5. データの活用と保護
6. ネットビジネスと契約
7. 今後に向けて

IoTやAI、更にはビッグデータなど、企業を取り巻くインターネットが関係するビジネスが急激に変化、増殖しています。このような状況の中で、企業が持続的な発展を遂げるためには関連する法制度をしっかりと把握した上での契約実務などへの対応が必須です。

講師：凸版印刷(株) 執行役員 法務知的財産本部部長  
萩原 常昭氏

## 第2・3期参加者

IHI、アイシン・エイ・ダブリュ、旭化成、味の素、AOB慧央グループ、ADEKA、天野エンザイム、イーウェル、伊藤ハム米久ホールディングス、エクシング、エス・エム・エス、エヌ・ティ・ティ・データ、大倉工業、岡村製作所、小田急電鉄、川崎重工業、キッセイ薬品工業、キョーリン製菓ホールディングス、協和発酵キリン、九州旅客鉄道、キリン、クラレ、構造計画研究所、小林製薬、サイバー・コミュニケーションズ、サンリオ、JFE商事、JXホールディングス、清水建設、ショーワ、神鋼商事、スターゼン、SUBARU、住友金属鉱山、スリーポンドホールディングス、積水化学工業、石油資源開発、全国農業協同組合連合会、第一三共ヘルスケア、ダイキン工業、ダイフク、高砂香料工業、武田薬品工業、TANAKAホールディングス、TIS、テルモ、電通、東海理化、東海旅客鉄道、東栄住宅、豊田通商、長瀬産業、ナブテスコ、西日本旅客鉄道、ニチレイ、日本合成化学工業、日本工営、日本生活協同組合連合会、日本たばこ産業、日本電気、日本電気硝子、日立製作所、ポリプラスチックス、本田技研工業、ホンダトレーディング、マツダ、三谷産業、三井生命保険、三菱UFJリース、安川電機、ユニ・チャーム、リクルートアドミニストレーション、リコー、リゾートトラスト、YKK

(株)ルミネ 常勤監査役 加嶋 良行氏 (セッション4)

1976年日本国有鉄道入社、1987年東日本旅客鉄道(株)入社、総務部秘書課、財務部会計課・経理課、監査部を経て、1996年監査役室長、2004年法務部長(2009年執行役員法務部長)、2012年(株)ジェイアール東日本マネジメントサービス代表取締役社長を経て、(株)ルミネ常勤監査役(現行)。



パナソニック(株)アプライアンス社 常務(兼)リーガルセンター所長 工藤 俊和氏(セッション5)

1987年日東電工(株)入社法務部配属。2002年3月パナソニック(株)入社法務本部配属。2012年10月パナソニックアジアパシフィック(株)(地域統括会社)在シンガポール。取締役 法務・リスクマネジメント担当。2015年7月パナソニック(株)アプライアンス社 常務 リーガル担当。



(株)サニックス 法務部部長 水上 悦朗氏 (セッション6)

1981年松下電器貿易に入社後、パナソニックで、国内外営業、情報システム、子会社の経営に携わりながら、1996年より計5部門/子会社で法務責任者として事業経営に参画。2014年に(株)サニックスに転職して法務部を創設、現職に至る。



凸版印刷(株) 執行役員 法務・知的財産本部部長 萩原 恒昭氏(セッション7)

1978年神戸大学卒業。同年凸版印刷株入社。1998年法務部長。2007年法務本部長。2014年執行役員、法務・知的財産本部長。現在に至る。現在の主なその他の役職(一般財団法人)知的財産研究教育財団理事。(一般社団法人)日本国際知的財産保護協会理事、(一般社団法人)日本印刷産業連合会知的財産部会会長。経済産業省 産業構造審議会特許問題小委員会委員。



## ■ 参加要項

### ● 受講料(1名:消費税込み)

本コースは各セッション単位のご選択申し込みも可能です。全セッションをご受講の際は、下記の通り割引料金となります。お申し込みの際には、ご受講を希望されるセッションの「チェック欄」に「○」をご記入下さい。セッション単位。あるいは各回会合において、ご都合で出席者の変更も可能です。

### ● 全セッション(計7会合) & 選択別セッション受講料

	受講セッション	正会員	一般	チェック欄
170183-0	<b>全セッション</b>	<b>194,400円</b> (本体価格 180,000円)	<b>226,800円</b> (本体価格 210,000円)	
170183-1	セッション1 2017.9.19(火)	<b>32,400円</b> (本体価格 30,000円)	<b>35,640円</b> (本体価格 33,000円)	
170183-2	セッション2 2017.10.10(火)	<b>32,400円</b> (本体価格 30,000円)	<b>35,640円</b> (本体価格 33,000円)	
170183-3	セッション3 2017.11.13(月)	<b>32,400円</b> (本体価格 30,000円)	<b>35,640円</b> (本体価格 33,000円)	
170183-4	セッション4 2017.12.5(火)	<b>32,400円</b> (本体価格 30,000円)	<b>35,640円</b> (本体価格 33,000円)	
170183-5	セッション5 2018.1.10(水)	<b>32,400円</b> (本体価格 30,000円)	<b>35,640円</b> (本体価格 33,000円)	
170183-6	セッション6 2018.2.6(火)	<b>32,400円</b> (本体価格 30,000円)	<b>35,640円</b> (本体価格 33,000円)	
170183-7	セッション7 2018.3.14(水)	<b>32,400円</b> (本体価格 30,000円)	<b>35,640円</b> (本体価格 33,000円)	

※資料代を含みます。

※会員企業一覧は当会ホームページにてご確認ください。

<http://www.bri.or.jp>

### ● 申込方法

- ◇ご受講希望セッション、及び下記申込書に所定事項ご記入の上、FAXにてお送りいただくか、下記担当者あてにEメールにてご連絡下さい。
- ◇FAXでお申込みの際「0(ゼロ)発信のFAX機」をご利用の場合は必ず「0」を押してから、番号入力をお願いします(別番号への誤送信にご注意下さい)。
- ◇当会ホームページからお申し込み頂けます。Eメールやホームページからのお申し込みの際は、返信欄に希望セッションを明記くださいますようお願いいたします。
- ◇お申し込み後のキャンセルは原則としてお受け致しません。やむを得ない場合は事務局までご相談下さい。

### ● お申し込み・お問い合わせ先

一般社団法人 **企業研究会** 第2研究事業グループ 担当: 福山 誠一

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町 M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3550 / FAX 03-5215-0951~2 / E-mail: fukuyama@bri.or.jp (福山)

事業コード 170183

## 第4期「次世代法務リーダー養成講座」申込書 B

一般社団法人 **企業研究会** 第2研究事業グループ 担当: 福山

FAX. 03-5215-0951~2

2017年 月 日

会社名		所在地 〒		
参加者氏名	フリガナ	所属	役職	
TEL		E-mail		
FAX				
参加者氏名	フリガナ	所属	役職	
TEL		E-mail		
FAX				
備考				

\*お客様の個人情報は、本会合の連絡や名簿の作成および当会主催のご案内をお送りする際にのみ利用させていただきます。